

大 中 通 信

【校是】

自覚・連帯・創造

令和7年度 重点教育目標
自分から、考え、行動し、ともに高め合う力の育成
～自己決定・選択から始める教育活動の推進～

『次のステージ』への準備を

校長 畑 大 輔

3学期が始まり、行事予定表には「入試」や「卒業式」という文字が見え始めました。令和7年度も、残すところあとわずかです。この冬は、雪に悩まされる方も多かったのではないのでしょうか。今年が多いのか、大野が多いのか…私自身は、大野で過ごす初めての冬でしたが、日頃の運動不足が解消、いやおつりがくるのでは？と、実感しております。ともあれ、大きな事故もなく、無事に3学期を迎えられたことを、嬉しく思います。

この3学期の始まりにあたり、生徒たちには、次の2点について話しをしました。

『3学期は、次のステージへの準備期間です。』

『あいさつは、自分からしよう』

4月になったら、1年生は先輩になります。後輩ができ、クラス替えもあり、新たな気持ちで中学校生活が始まることと思います。2年生は、最上級生となります。学校生活や行事、部活や生徒会など、3年生が中心となることがたくさんあります。そして、義務教育のファイナルへと向かって行きます。3年生は、いよいよ義務教育を終え、次のステージへと上がります。

そのためにも、自分でよく考えて、行動や生活をするのが大事です。今何をすべきか？どうしたら良いのか？これからすることは正しいのか？自分から、よく考え、さらなる成長を期待しています。

“あいさつ”は、人と人とのコミュニケーションの基本であり、礼儀です。学校の中だけでなく、家族、地域、仕事や会社など、人が人と生活する以上、必ず、しなければならないのが“あいさつ”です。お互いが気持ち良く生活したり活動

したりするためにも、今日から『あいさつは、自分から』を心がけてほしいものです。

生徒の皆さんには、4月からの新しい自分の姿を思い描き、そこに向かって、日々の生活を大事に過ごしてほしいと思います。特に3年生は、卒業まで約1か月です。『やり残しゼロ』で、しっかりと学校生活を送り、卒業式では立派な背中を後輩たちに見せてほしいと、強く願っています。公立高校の入試日は3月4・5日、そして卒業式は3月13日です。保護者や地域の皆様には、卒業式へのご参加とともに、子供たちの成長を温かく見守っていただけたら幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さてここで、令和8年度の通常級の学級編制について、お知らせいたします。

現在、1学級当たりの生徒数は、40人以下を基準とし、1年生に限り35人以下となっております。この制度が改定され、令和8年度は、1年生だけでなく2年生においても35人以下学級が適用されることになりました。これにより、現1年生の学級数は、2年生に進級後も3学級になる見通しであることをお知らせいたします。なお、2年進級時は、学級数がかわらなくても新たに学級編制（いわゆるクラス替え）を行います。これは、少しでも多くの人との出会いや生活を体験し、それにより生徒のさらなる成長を促すために行うものです。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

大野中学校ホームページ

<https://hokuto.ed.jp/oono-chu/>



全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

全国体力・運動能力、運動週間等調査結果分析が完了しましたのでお知らせします（中学校2年生対象）。

【体格】

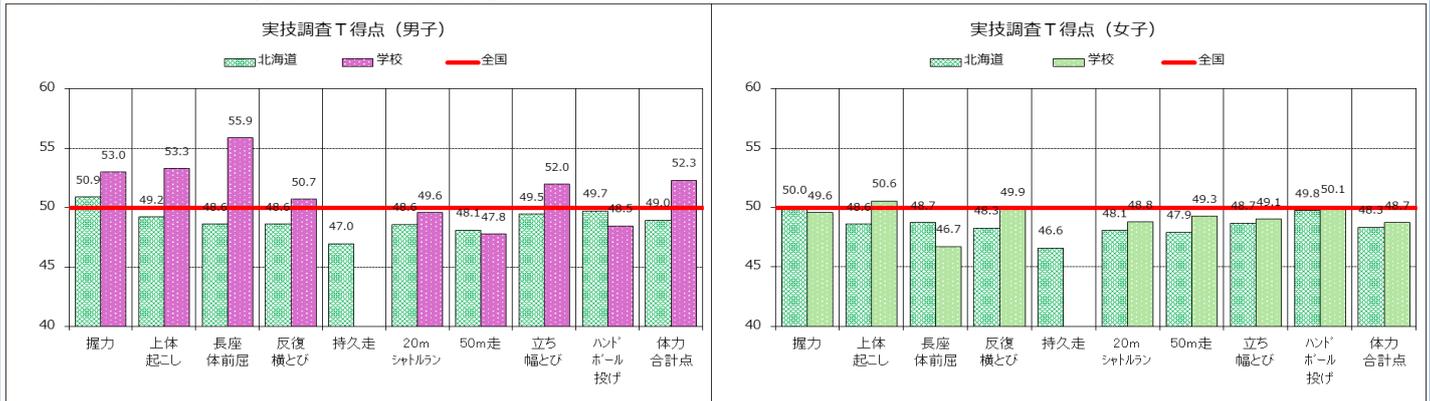
身長は男子が全国平均より少し高く、女子は全国平均より少し低い結果となりました。体重は男子が全国平均より多く、女子は、全国平均とほぼ同等の結果となりました。

【体力・運動能力】

男子は全国平均で5種目（握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳び）、全道平均ではさらに1種目（20mシャトルラン）で超えました。

女子は全国平均で2種目（上体起こし・ハンドボール投げ）、全道平均ではさらに4種目（上体起こし・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び）で超えました。

男女とも全国平均・全道平均を超える種目が多くありました。男女とも上位層が多く、下位層が少ないことがデータから明らかとなりました。



【生徒質問紙】

男子：「運動やスポーツをすることが好き、大切なもの、卒業後も体を動かしたい」の質問に対して、全国平均を上回りました。

女子：「運動やスポーツを見ること、支えることに興味・関心」の質問に対して、全国平均を上回りました。

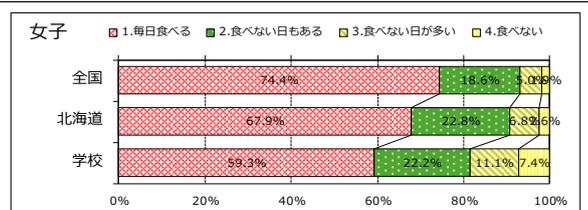
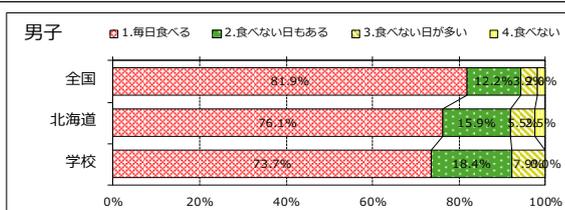
男女：「学校の部活動や地域クラブ活動に所属しているか」の質問に対して、学校の運動部に所属している人が少なく、また学校と地域の運動部・文化部に全く所属していない人が多いことがわかりました。

：「体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てているか」という質問に対して全国平均を大きく上回り、目標をもって取り組んでいたことがわかりました。

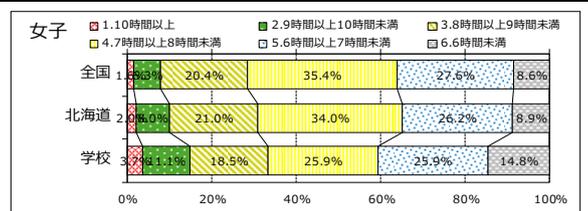
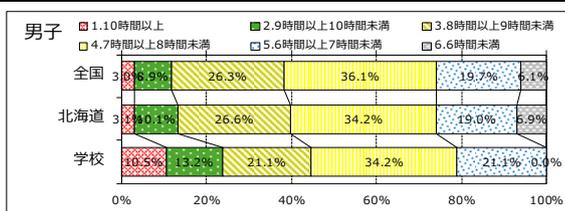
：朝食を抜いている生徒が全国平均よりも多い傾向にあることがわかりました。

：男子は睡眠時間が長めであり、女子は短めの生徒が多く、また、テレビ、ゲーム、スマートフォンなど長時間使用が突出して多いことが明らかとなりました。

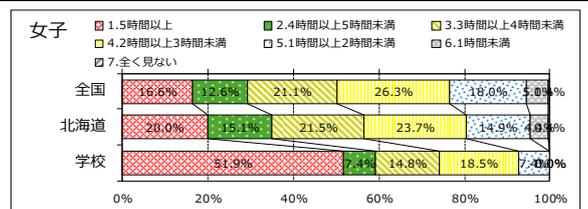
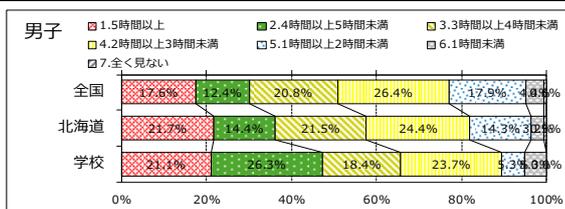
Q6.朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含めます)



Q7.毎日のくらい寝ていますか。



Q8.平日(月～金曜日)について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ますか。



【今後の取組】

- ・全学年における新体力テストの継続的な実施から導かれる課題への対応（体育における授業改善・体づくり運動で実施）
- ・体力向上強調週間の設定と啓発活動（お家でできるエクササイズも紹介、動画 URL の配布）
- ・地域・家庭との連携（早寝・早起き・朝ごはん運動 ノーゲームデー設定・徒歩・自転車通学の奨励等）